

仙台市議会だより

sendai city assembly

フンボルトペンギン



ホッキョクグマ



『フンボルトペンギン』

普段は、日向ぼっこをしています。泳いでいる時に水中からジャンプを見せてくれます。現在10羽が飼育され、食事タイムでは、数列に並んだ姿が入園者から好評を得ています。

『ホッキョクグマ』(愛称:ポーラ)

セルビア生まれの2才の雌。水遊びが好きで、入園者に向かって、何度もプールに飛び込みます。昨年5月にロシアから仲間入りした同年齢の雄の「カイ」があり、将来2世誕生が期待されています。

平成十八年第一回臨時会が、十一月二十八日、二十九日の二日間にわたり開かれ、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案(第三百三十六号議案)が提案されました。これは、人事委員会の市議会及び市長に対する職員の給与に関する報告及び勧告並びに国及び他の地方公共団体の給与の改定措置等を考慮し、職員の給料の引き下げ(全給料表平均で、月額千三百八十六円)及び扶養手当の額を現行の月額五千円から六千円に引き上げるものです。

12/15	12/13	12/8・11・12	12/6・7	11/30
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・議案の採決 ・請願・意見書の採決	・議案・請願の審査	・一般質問 16人	・代表質疑 6人	・議案の提案理由説明

年頭のごあいさつ 第一回臨時会の概要 定例会会期日程	議案の紹介 用語解説	代表質疑	常任委員会審議の概要	一般質問 会派別議案等賛否一覧表 子ども議会開催 意見書・請願	次回定例会のお知らせ 編集後記
1面	2面	2・3面	3面	4面	

第一回臨時会の概要

定例会会期日程

目次

年頭のごあいさつ

市民の皆様には新春のごあいさつを申し上げます。

昨年は、地下鉄東西線工事の推進、タイ国との観光協力協定の締結など市政の新たなステップが踏まれた年でございました。また、トリノオリンピックで金メダルに輝いた荒川静香選手の活躍など、多くの市民の皆様は夢と活力を与えるとともに、元気な仙台を国内外に向けて発信することとなりました。本市議会においては、議員連盟で長年取り組んでまいりました自動車「仙台」ナンバーが実現し、さらには飲酒運転根絶に向けた宣言・街頭パレードを行うとともに、福島市議会・山形市議会との広域観光連携推進に関する覚書を締結し、今後の具体的な推進方をまとめた

ところであります。

国際情勢においては無差別テロや北朝鮮による核実験の強行など世界の平和と安全を脅かす事件が発生し、あらためて危機管理体制の重要性を再認識させられています。国内においては、いじめや虐待など子供達への事件が多発し、その解決は社会全体の大きな課題となっております。

本年はこのような状況が少しでも改善され、皆様が安全に安心して暮らせるよう、議員一同努めてまいりますとともに、新たな飛躍の年となります。まずよう心から願うものであります。

現在、自治体を取り巻く環境が厳しい中、夢と活力に満ちた仙台を創造するためには産学官民一体で、英知を結集

し、今後の進むべき方向を確立することが急務であります。本市議会では、皆様の負託を受けた議員一人ひとりが課題に対して真摯に取り組みでまいります。また、今後も行動する市議会として議会制度の拡充等に向けた主体的な取り組みを進めてまいります。

昨年十二月に地方分権改革推進法が成立いたしました。真の地方分権改革実現のためには、市民本位の市政運営を基本とし、更なる改革に努めていくことが重要です。今後引き続き皆様方の忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康・ご多幸を衷心よりお祈り申し上げます。

仙台市議会議員一同



議案の紹介

今定例会に提出された26件のうち25議案が可決され、成立しました。(4面の賛否一覧表をご参照ください)。
以下、成立した議案の一部を紹介いたします。

平成十八年度補正予算
一般会計(主な補正予算項目)
仙台港背後地土地区画整理事業
市内の(仮称)仙台港インターチェンジ用地の一部を土地開発公社から取得するもの
条例など
職員給与に関する条例の一部を改正する条例
人事委員会の市議会・市長に対する

する職員の給与に関する報告・勧告並びに国や他の地方公共団体の給与の改定措置等を考慮し、給料表を改定する等のもの
児童福祉施設条例の一部を改正する条例
通町児童館、幸町南児童館、榴岡児童館、鶴巻児童館及び宮城野児童館を設置するもの
建築物における駐車施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
新たな荷さばきのための駐車施設を附置しなければならないこととする区域を設ける等のもの
市立看護専門学校条例を廃止する条例
看護専門学校を廃止するもの
広域連合の規約の制定の協議に関する件
宮城県後期高齢者医療広域連合の設立に係るもの

用語解説

後期高齢者医療広域連合(注1)
(二面二段、三面六段)
平成二十年度から始まる七十五歳以上の後期高齢者が加入する公的医療保険制度を運営するため、全市町村が加入し、都道府県単位に設置される広域連合。
放課後子どもプラン(注2)
(二面三段)
市町村の教育委員会が福祉部局と連携し、文部科学省と厚生労働省各々の放課後児童対策を一体的または、連携して行う総合事業「MEMO(注3)」(四画三段) 微小電気機械システム、次世代エレクトロニクス産業や各種製造業の基盤技術として期待され、現在、インクジェットプリンタやエアバッグ等に応用されている。

みらい台 仙

庄司 俊充 議員

市長の目指す市政の実現に向けた取り組みについて

問 世界規模の都市間競争を見据え、「世界に通用する活力と品格を持つ都市、自ら責任を担う個人や地域に支えられた強く安定した都市」に向け、どう取り組んできたのか、今後どう目指しているのか、市長の総括と所見を伺う。
答 ご指摘のような都市として発展していくよう、都市ビジョン

策定に当たっては留意する。また「杜の都」等、本市の個性を表すブランド名を大切に、潜在的な可能性を引き出す必要がある。その過程では現場主義が肝要で、タウンミーティング等、市民の生の声を聞き、自身、情報発信に努めることが重要と考える。そして、全ての市民が仙台の将来に夢と希望を持てるような市政を展開すべく、全力を尽くしたい。
問 今後の整備方針について
答 これまでも子育てサロンの開設等、子育て家庭の支援を行ってきたが、今後とも多くの方々に

利用いただけるよう、利用時間帯や場所等を工夫し、事業の充実を図る。また、小学校区単位の整備を基本に、学校敷地の活用等の手法を用いて空白区の解消に努める。
子育て支援の場所として早期の整備が望まれる児童館

フォーラム台 仙

安孫子 雅浩 議員

区役所予算の確保を

問 道路や公園をはじめ、市民の快適な居住環境の確保に不可欠な、これら区役所の維持管理予算のマイナスイメージは、限界にきていると考えるが、市長に伺う。
答 生活道路、公園等の市民生活に關係する公共施設の維持管理が予算シリングの下で厳しい状況にあることは認識している。厳

しい財政状況ではあるが十分に検討してまいりたい。
また、仙台市の財政基盤をより豊かにするため必要な投資は思い切った行い、市の経済の潜在的な活力と外から呼ぶ活力の相乗効果が生まれるよう、引き続き努力をしていく。
問 低入札価格による工事で大変懸念されるのは、工事の下請けに入る市内中小業者が、仕事あれども生活で「困る」、いわゆる「ワーキングプア」に陥らないか、ということだが当局に見解を求め。
答 公共工事は地元経済の育成等の面もあることは十分認識している。今回の地下鉄東西線の低入札価格調査において、下請業者へ

の請負価格等が不当ではないか調査している。また、工事施工にあたっては、下請業者に対する支払状況を把握するなど、諸規定に基づき、適正に対応したい。
その他の主な質疑項目
PFI事業三例目となる新野村給食センターの危機管理対策は市職員の給与は業務実績に応じた制度に更なる改定を求める
仙台港インターの早期開設を



(仮称)新野村学校給食センターの完成予想図

代表質疑

改革ネット台 仙

斎藤 範夫 議員

地下鉄東西線工事の品質確保について
問 低価格による落札によって、工事の品質確保が不安視されている。監理監督体制など具体的な対策について伺う。
答 施工監理業務の一部を専門知識と経験を有するコンサルタンに委託し、この中で、通常より立会頻度や監理項目を増やすことにより、工事品質の確保を図る。

また、監督員である市職員が受注者の施工体制を通常の二倍の頻度で点検することにより、工事監理体制の強化を図っていく。ダンピング防止のため
問 ダンピング防止対策のため、低入札価格調査における数値的判断基準や価格以外の技術力等を考慮する総合評価方式を導入し、入札契約制度を見直すべきと考えるが、いかがか。
答 低価格受注による工事品質低下や官製談合事件の続発を受け、契約制度全般の見直しを行っているところである。低入札対策については、著しい低価格の入札抑制のための適切な方策を検討している。また、総合評価による入札制度や透明性の拡大方策についても、



開館予定の「子ども宇宙館」

公明党

鈴木 広康 議員

いじめ問題について
問 各地で発生している、いじめ問題についてどのような見解を持っているのか、市長に伺う。
答 家庭、学校、地域等が子供に「君たちは一人じゃないよ」とのメッセージを送ることが大事である。また、家庭教育においても、勇気を持つ「暴力と闘う」といった価値観をながしるにすべき

たことへの反省が必要である。教育現場で問題意識を持ち教員間の相互干渉をなくすような制度運用をするなど、教育委員会と協力して適切な対応を考えたい。
問 子育て支援と児童館の役割
答 児童館整備は、地域の実情に合うように計画的に行っている。児童数が七百人を超える未設置の三校区については、一校区は本年度整備中で、二校区は様々な手法を検討して早急な整備を図る。新設児童館での障害児放課後ケア支



障がい児放課後ケア事業を行っている「上山野児童館」(太白区)

社民党

大槻 正俊 議員

低入札改善で労働者へのしわ寄せ解消を
問 市民経済・労働環境の悪化防止のため、低入札対策を講じることを強く求めるが、これまでと今後の取り組みについて伺う。
答 低入札価格での契約の場合、誓約書を取るなど適正な労働条件が確保されるよう努めてきた。また、著しい低価格入札の抑制のため、現在、適切な方策の導入

看護師不足の現状にあり、今後の需給見直しを伺う。また、地域医療体制の後退につながる市立看護専門学校の廃止は、再検討をすべきだが、いかがか。
問 看護師不足の現状にあり、今後の需給見直しを伺う。また、地域医療体制の後退につながる市立看護専門学校の廃止は、再検討をすべきだが、いかがか。
答 本年四月に看護師の配置基準が見直され、都市部を中心に看護師確保の激化が言われているが、今回の改定による影響は、概ね二三年で落ち着くものと考えられる。看護専門学校は、こうした状況や市民の役割分担を踏まえ、民間に委ねることが望ましいとの結論に達した。今後は、看護師確保対策を宮城県等とも連携し検討する。

その他の主な質疑項目
市民要望に応えるバス運行改善
需要にこたえられる児童館造りを地域商店街の駐車場確保支援を
地下鉄東西線の低入札と安全確保、地域経済への波及について
雇止め・優秀な人材流出にならない指定管理者制度の運用を
職員の給与構造改革、査定昇給は労使の十分な納得・合意で
後期高齢者医療広域連合
学校給食の食育アレールキー対策
本市内の格差社会対策の推進を



地域医療の期待を担っている市立看護専門学校(太白区茂庭台)

日本共産党

船山 由美 議員

七十五歳以上の方の後期高齢者医療保険制度
問 税制改定と介護保険料等に連動する負担増が、高齢者の生活を直撃している。新たにつくられる七十五歳以上の医療保険制度は、市からも財源投入して減免規定を盛り込み、保険料を抑えるべき。
答 保険料を軽減するための財源に公費を充てることは制度上予定されていないが、保険料水準は

現在の国民健康保険と同程度と見込まれる。また、低所得者及び被扶養者の軽減制度も設けられることから、新制度において保険料が高騰することにはならないものと考えている。
問 医療報酬改定の影響で看護師不足は大きな社会問題となっている。市立看護専門学校は直営で存続させて、看護教育の充実と養成に公的役割を發揮すべき。
答 看護師養成の全国的な動向は、医療の高度化に対応した公的養成機関の大学化と民間の専門学校による看護師養成の増加である。これら動向、本校の経営状況や担ってきた役割等を検証し、関係団体の意見も伺いながら検討し、看



市立看護専門学校生の校内実習の様子

護師養成の官民の役割分担を踏まえ民間移譲が望ましいと判断した。今後は、新人看護師の離職防止対策や潜在看護師の再就職の支援策など、看護師確保対策の公的役割を県等と連携しながら検討する。
その他の主な質疑項目
公僕としての倫理観を持ち、働く職員を育てる給与体系を
市バス白沢出張所の業務増による民間委託の拡大はやめるべき

総務財政委員会
(第137・139・143・145・議第8号)
付託された五議案のうち、第百三十九号議案は賛成多数で、他の三議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決し、議第八号は賛成少数で否決すべきものと決した。
・成東主義資金の導入について

都市整備建設委員会
(第137・141・142・145・152・153・156号)
付託された七議案のうち、第百三十七号議案については賛成多数で、他の六議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
景観基本計画等の見直し
鶴ヶ谷第一市営住宅団地再整備事業

市民教育委員会
(第146・149・157号)
付託された五議案のうち、第百五十七号議案は全会一致で、賛成多数で、他の四議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
宮城野区文化センター等整備
シニア世代による事業創出等
いじめ問題への取り組み

健康福祉委員会
(第137・140・144・150・151・154号)
付託された六議案のうち、第百四十四号議案・第百五十四号議案は賛成多数で、他の四議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
付託された第一号請願は、全会一致で採択すべきものと決した。

経済環境委員会
(付託された議案なし)
二ホンザル保護管理事業について
県の計画に基づき、十一月末から十二月月上旬にかけて、宮城・秋保地区の群れの追い上げと、人馴れが進み、追い上げが困難な七頭の捕獲を行った。

「・」は付託議案に関する質疑、「」はその他の報告事項等

一般質問

主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

改革ネット仙台

佐竹 久美子議員

問 区役所での窓口サービスをより快適にするため、各種手続きを一つの窓口で行う「ワンストップ窓口」の設置を、

答 施設面など様々な課題があるが、今後、プロジェクトチームを設置して検討する。

「いじめ」問題への対応
民生委員・児童委員の役割
ごみ減量・リサイクル推進

渡辺 博議員

歩道橋凍結時の安全確保と市内国道の本市への移管
宮城県との連携の加速度的推進で、宮城野原公園総合運動場の本市への移管を市中心部の広大な民有地を利用したまちづくり

市役所移転により、JRR貨物ヤードと宮城野原公園総合運動場の一体的な整備を

鈴木 繁雄議員

問 市民共有の無形の文化遺産である歴史的町名の復活は市民の合意形成が重要では、

答 市民の合意を得ながら、時間をかけ少しずつ進めたい。

問 格差社会の是正に配慮した新年度の予算編成を。

答 財政的な制約はあるが、指摘を踏まえて、各種福祉政策に最大限の心配りをしたい。

大泉 鉄之助議員

問 十九年度は、市長選挙の中間年で、充実して仕事に取り組める年であり、行財政改革をしっかりと断行すべき。

改革を本格化させる極めて重要な年で、議会や市民の意見に耳を傾け、全力を挙

げて不退職の決意で取り組む職員の数管理と削減
財政健全化と施設管理

みらい仙台

西澤 啓文議員

問 来年完成する市営球場は、利用者の立場での運営を、

答 施設利用調整会議の市民意見も適切に反映し、使いやすく名実ともに市民の野球場となるよう努めていく。

街の緑の回廊づくりの促進
宮城野原運動場を市管理に
県スポーツセンター再利用
東北ハンドレッドの今後

郷湖 健一議員

問 財政について、今後の健全化に取り組む手法や収入を高める方法を伺う。

答 市の歳入に繋がるインフラ整備や地域経済の活性化への取り組みが重要である。元気な高齢者が生き生きと活躍できる福祉社会の実現
少子化社会に対応した子育て支援の在り方

渡辺 芳雄議員

問 小中学校適正配置検討委員会が、東六郷小と六郷小の統廃合の方針を固めたとの新聞報道について伺う。

答 決定との報道は大変遺憾だ。現在は検討中の段階で今後も検討状況等を正しくご理解いただけるよう努める。

学校給食費の未納状況
家庭教育の充実強化

フォーラム仙台

岡本 あき子議員

問 行政と市民は役割分担ではなく、市民協働の市政を

答 市民と行政が共に働くことを前提に、主体的に役割を果たすのが基本と考える。市民活動の拠点としてのエール・パーク、市民センター
あすと長町の渋滞緩和策

いじめ、不登校対策
国際交流とシティセールス

日下 富士夫議員

問 MEMS に対する産業政策としての取り組みを伺う。

答 研究開発の成果として、仙台に根差した製品化が図られるよう、最大限努力する。

仙台駅・泉中央駅のバリアフリー化と案内表示の改善
緑の活動団体の認定と支援
学校教員へのパソコン整備
市HPキッズページの充実

渡辺 公一議員

問 蒲生海岸公園野球場は、百万都市仙台として大規模大会開催に対応できるように、トイレ等の整備が必要では、

答 同様の認識を持っており、本年度より三カ年計画でトイレの水洗化、屋根付ダツグアウトの設置、放送用電源設備等、仙台にふさわしい施設環境の整備を行う予定だ。

公明党

鎌田 城行議員

問 小中学校統廃合後の安全で適正な通学を確保するため、国の「防犯スクールバス」等新たな事業展開を検討せよ。

答 国の動向や本市交通機関の実情を踏まえ、各地域での通学方法を改めて検証する。保育所待機児童の解消策
ドッグラン施設の創設
雨水利用設備補助の拡充

日本共産党

嵯峨 サダ子議員

問 戦争を前提に市民を動員する、仙台市国民保護計画の策定は急ぐ必要はない。もっと市民的議論を深めるべき。

答 市民の生命・安全を守るあらゆる努力・備えをするのが最重要の責務で、計画を早急に策定すべきと考える。新年度予算は福祉、くらし

を最優先にした予算編成を

福島 かずえ議員

問 雨水災害対策として、浸透・貯留施設の補助対象を市街地全域に拡大すべき。

答 施設設置の促進を図るため、原町東部等の重点地区から対象区域拡大も検討する。市民参加で宅地内への浸透貯留施設設置条例制定を
答申前に学校の統廃合対象地域で説明会を開催すべき

社民党

石川 建治議員

問 救命率を高める救急車の到着・搬送時間短縮のシステムの確立を求め。

答 GPS を利用した消防緊急通信システム導入の検討や、公共車両優先システム、救急相談センター等についての調査・研究を行いたい。児童虐待への対応強化
企業等の子育て支援の推進

斉藤 重光議員

社会的ひきこもりに、関係機関が連携して有効な対策を推進すべき。

答 ひきこもり青少年の支援体制は行政の大きな課題で、積極的な施策を打ち出したい。心の健康対策、うつ病対策による自殺予防
仙台空港アクセス鉄道のワマン運転の安全性の課題

やしる

屋代 光一議員

問 景気回復の実感がない中、個人所得を伸ばし消費を拡大させる政策が必要では、

答 仙台の活力を高めることや、必要な投資をし、外からの活力を呼び込むこと等が消費に結びつくと考え。ローマ法王夏の離宮にある彫刻「風の環」の見学方法
狭い市道の無電柱化

議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数							採決結果
	改革ネット仙台(17)	みらい仙台(11)	フォーラム仙台(10)	公明党(8)	日本共産党(6)	社民党(6)	やしる(1)	
予補算案正 一般会計(第2号)[137]、自動車運送事業会計(第1号)[138]					×			可決
条例改正案 職員の給与に関する条例[136]:第1回臨時会議案 職員の給与に関する条例[139]					×			可決
廃止案例 仙台市立看護専門学校条例[144]					×	×		可決
その他議案 工事委託契約の締結に関する件の一部変更に関する件(七北田橋架替工事)[145]、財産の取得に関する件(市名坂小学校校舎)[146]、指定管理者の指定に関する件(市民活動サポートセンター)[147]、指定管理者の指定に関する件(泉文化創造センター)[148]、指定管理者の指定に関する件(宮城広瀬総合運動場等)[149]、指定管理者の指定に関する件(障害者就労支援センター)[150]、指定管理者の指定に関する件(通町児童館等)[151]、指定管理者の指定に関する件(二日町駐車場等)[152]、指定管理者の指定に関する件(七北田公園等)[153]、当せん金付証券の発売限度額に関する件[155]、市道路線の認定に関する件[156]								可決
宮城県後期高齢者医療広域連合の規約の制定の協議に関する件[154]、特定事業契約の締結に関する件((仮称)新野村学校給食センター整備)[157]					×			可決
請願 第2号請願								採択
議員提案 議第8号 仙台市市税条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	×	×	否決
意見書第7号、意見書第8号、意見書第9号、意見書第10号								可決

: 議案等に対して賛成 ×: 議案等に対して反対 : 棄権

意見書

意見書第七号 障害者自立支援法制度の充実を求める件

意見書第八号 森林の保全及び林業の活性化に関する件

意見書第九号 開業助産師と医療機関との連携強化を求める件

意見書第十号 ウイルス性肝炎対策の推進を求める件

請願

書第九号については、併せて宮城県知事及び宮城県議会(長)に提出

《採択された請願》
第二号請願
障害者自立支援法に関する意見書の提出を求める件

請願者 宮城県社会就労センター協議会
会長 市川 義直外四団体

編集後記

皆様の声が一番大事です！
新年を迎え、また新たな気持ちで議会広報活動に取り組みたいと思います。より身近で、市民の声が大きく反映する市議会にするため、議会での審査の様子等ができるだけわかりやすくお伝えできよう更に努めてまいります。「市議会だより」の感想や市政に対するご意見等をお寄せいただきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

子ども議会開催!! (H18.11.24開催)



従来のシナリオに沿っての模擬審議に加え、教育をテーマに、児童が市政に対して質問・提言を行いました。授業時間数や給食など、児童にとって身近な質問に対して、教育長が答弁しました。

子ども議会のお問合せ先
議会事務局調査課
214-6169

平成十九年第一回定例会は、平成十九年二月十三日開会予定です。